

窓

京都新聞 令和2年(2020年)4月8日(水)

幼保無償化 負担の差問題

城陽市・岸田江利子(大学生・19)

昨年9月30日付朝刊に「給食の費用負担に差」という記事が載っていました。10月に始まった幼児教育・保育の無償化の影響で、給食費の負担に差が出ていることが問題になって

います。市などによって負担が違っています。私は、このような状況があつてはいけないと思います。同じ園で一緒に給食を食べているのに、親の働き方で負担に差が生まれています。無償化をすることによって、恩恵を受けるどころか負担額が増えてしまうという逆転現象が起る可能性

さえあります。私は、無償化によって、子どもたちがより手厚い支援を受けられ、保護者は働くことができるので、良いことだらけだと思っていたのですが、問題もたくさんあるのだと分かりました。

このような問題があることを知らない人はたくさんいると思うので、知ってもらうことが大切だと考えます。そして、国民全員で問題を考えていくことが、いいのではないかと思います。

※無断転載不可